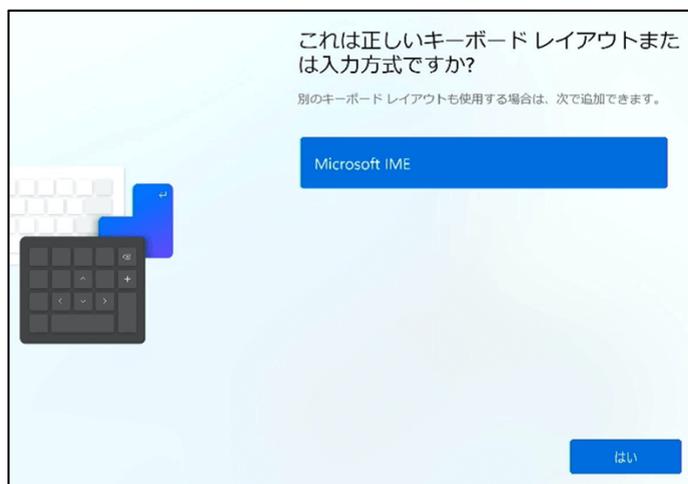
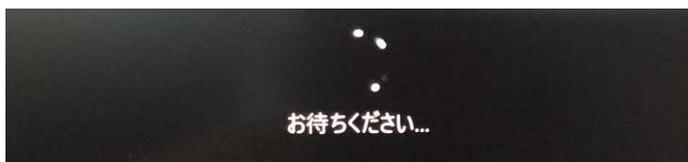
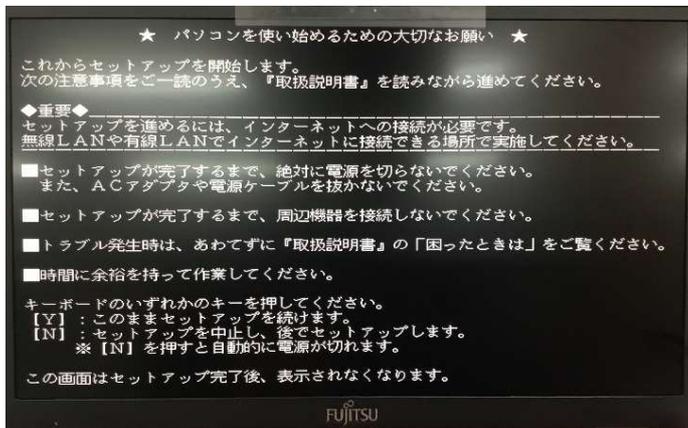


ノートパソコン初期設定ガイド (Windows 11 Home版)

Windows 11 の初期設定実施



1. セットアップの開始

パソコンの電源を入れた際に

「パソコンを使い始めるための大切なお願い」と表示されることがあります。この場合はキーボードの『Y』を押すとセットアップが開始され、「お待ちください」と表示されます。

※セットアップは必ず電源(コンセント)に接続した状態で行ってください。

また、必ずネットワークに接続できる環境で開始してください。

接続できない環境の場合はキーボードの『N』を押してください。

2. 国・地域の選択

「国または地域はこれよろしいですか?」と表示されるので、リストの中から利用する地域(ここでは日本)を選択して『はい』を選択します。

3. キーボードレイアウトの選択

「これは正しいキーボードレイアウトまたは入力方式ですか?」と表示されます。『Microsoft IME』と表示されていることを確認し、『はい』をクリックします。「2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか?」と表示される場合は、スキップを選択します。

4. ネットワーク接続設定

「ネットワークに接続しましょう」と表示されます。有線LAN(イーサネット)、もしくは無線LANに接続後、[次へ]を選択します。

※有線LANを予め接続していた場合や、一部の携帯ネットワークをご利用の場合は、この画面は表示されません。



5.バージョンの確認

画面の表示が

『アップデートを確認しています』

↓

『最新バージョンを利用していることを確認しています』

↓

『続行する前にPCが再起動されます』の順に変化します。

PCが再起動し『ようこそ』と画面に表示されるのでしばらく待ちます。



6.ライセンス契約への同意

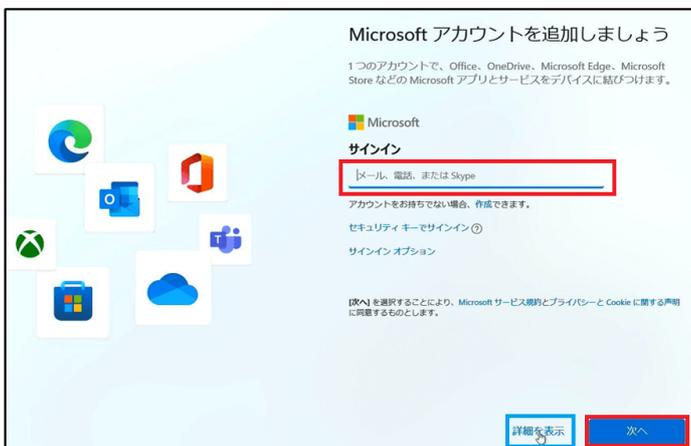
「ライセンス契約をご確認ください」と表示されるので、内容を確認し「同意」を選択します。



7. PC名の設定

「PCの名前を設定しましょう」と表示されるので、任意の名前を設定し[次へ]を選択します。その後の自動的に再起動します。

特に設定したい名前等がなければ、[今はスキップ]を選択します。この場合、自動的にPCの名前が設定されます。



8. Microsoftアカウントの追加

「Microsoftアカウントを追加しましょう」と表示されるので、Microsoft アカウントに設定している「メールアドレス」を入力して「次へ」を選択します。

アカウントを持っていない場合は、

「アカウントをお持ちでない場合、作成できます。」の[作成]を選択し、

『8-1 スマホ・携帯のメールアドレスで設定』と

と

『8.2 Microsoftアカウント作成時に新しいメールアドレスを取得する場合』

へ進んでください。



8.1 スマホ・携帯のメールアドレスで設定



8-1.アカウントの追加

自身が利用しているメールアドレスを入力し『次へ』をクリックします。

メールアドレス例：

@gmail.com、@icloud.com、@yahoo.co.jp 等

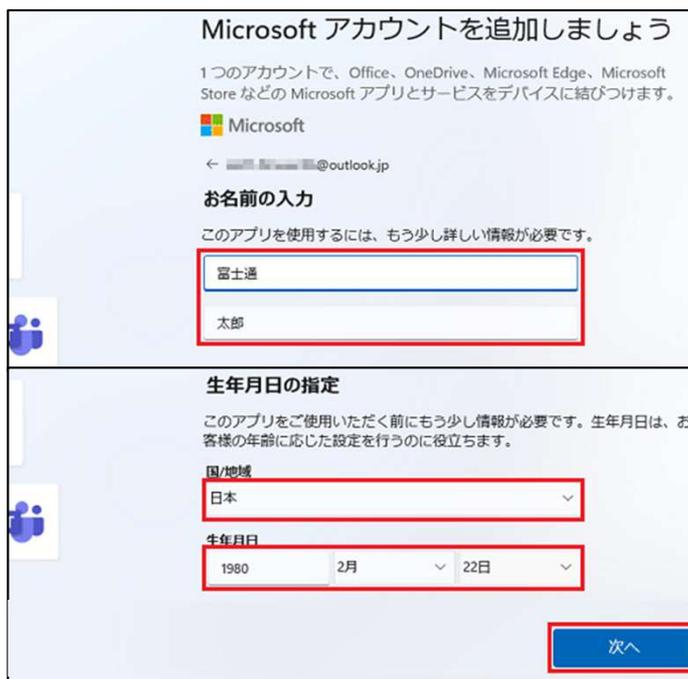


8-2.パスワードの設定

「パスワードの作成」と表示されます。

他人に推察されないようなパスワードを入力し、『次へ』をクリックします。

※パスワードはメモを取り紛失しないように管理して下さい。



8-3.名前の設定

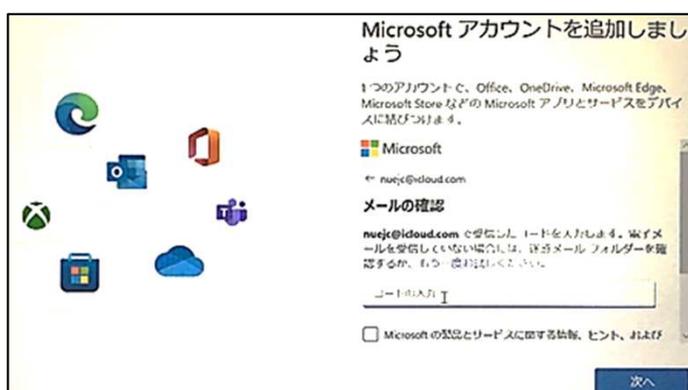
「お名前を入力」と表示されます。

「姓」と「名」を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

8-4.生年月日の設定

「生年月日の指定」と表示されます。

「国・地域」を『日本』に、「生年月日」に自身の生年月日を設定します。



8-5.メールの確認

「8-1. アカウントの追加」で入力したメールアドレス宛にMicrosoftから「お使いのメールアドレス確認」という件名でセキュリティコードが送信されます。

メールを確認、記載されているコードを入力して『次へ』をクリックします。

8.2 Microsoftアカウント作成時に新しいメールアドレスを取得する場合



8-1. Microsoft アカウント新規作成

「アカウントをお持ちでない場合、作成できます。」の[作成]を選択します。



8-2. 新しいメールアドレスを取得

『新しいメールアドレスを取得』を選択します。



8-3. アカウントの作成

Microsoft アカウントとして使いたい文字列（半角英数字）を入力し、『次へ』ボタンをクリックします。

※「既に使用されています。」と表示された場合は、別のメールアドレスを入力してください。

8-4. パスワードの設定

「パスワードの作成」と表示されます。

他人に知られないようなパスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

※パスワードはメモを取り紛失しないように管理して下さい。



8-5. 名前の設定

「お名前を入力」と表示されます。

「姓」と「名」を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

8-6. 生年月日の設定

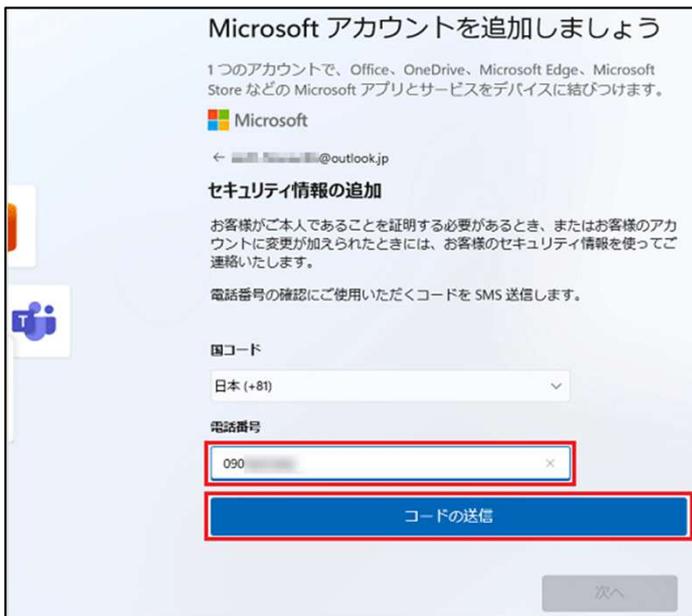
「生年月日の指定」と表示されます。

「国・地域」を『日本』に、「生年月日」に自身の生年月日を設定します。

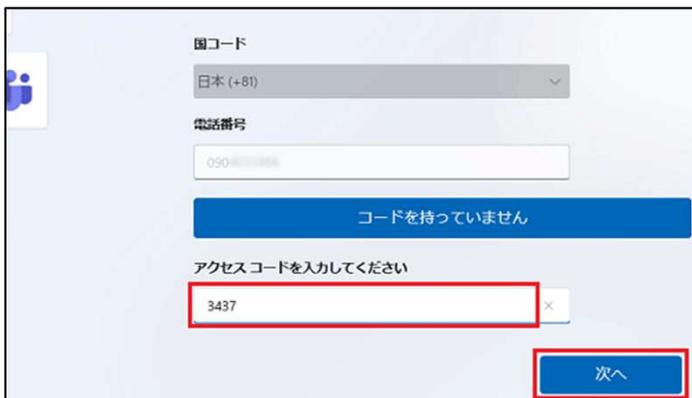


8-7.表示された画面に応じた操作

・「ロボットでないことを証明するために、クイズに回答...」と表示された場合。
『次』をクリックし画面の指示に従って操作してください。



・「セキュリティ情報の追加」と表示された場合。
「電話番号」の欄に、SMSを受信できる携帯電話の電話番号を入力し、「コードの送信」ボタンをクリックします



「アクセスコードを入力してください」と表示され、SMSでMicrosoftからコードが送信されます。
入力欄にコードを入力し、『次へ』ボタンをクリックします。



8-8. 顔,指紋認証設定画面が表示された場合
Windows Hello対応のカメラや、指紋センサーを搭載しているPCの場合、「速く安全にサインインするために」の画面が表示されます。
表示された場合は、『今はスキップ』を選択します。
※これらの設定は初期設定の完了後、いつでも変更することができます。



9. PINの作成

「PINを作成します」画面が表示されます。
PINコードは簡易化したパスワードのようなものです。PCの起動時に利用します。
『PINの作成』を選択します。

4桁以上の数字を上段に入力し、下段にも同じ数字を入力して、「OK」ボタンをクリックします。
英数字を含めたPINを作成する場合は『英字と記号を含める』にチェックを入れます。

10. デバイスのプライバシー設定

「デバイスのプライバシー設定の選択」画面が表示されるので、必要な設定を[はい]に設定して、すべての設定が終わりましたら、[同意]を選択します。

11. エクスペリエンス設定

「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」と表示されます。
「スキップ」を選択してください。

12. OneDriveの設定

「OneDriveを使用してファイルをバックアップしましょう」画面が表示されます。
OneDriveを利用する場合は、[One Driveでファイルのバックアップを行う]を選択した上で、「次へ」を、利用しない場合は[ファイルのバックアップを行わない]を選択した上で、「次へ」を選択します。
※初期設定が完了後、いつでも設定は変更できます。



13. GAME PASSについての表示

「100作品以上の高品質のPCゲームをPC Game Passでプレイしましょう」と表示された場合は、「今はしない」をクリックします。

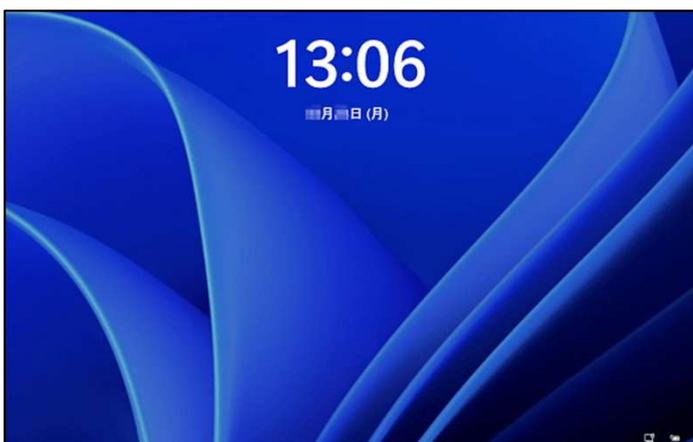
表示されない場合は、次の手順に進みます。



14. Windowsセットアップ

セットアップの進捗状況により、何度か画面が変化します。

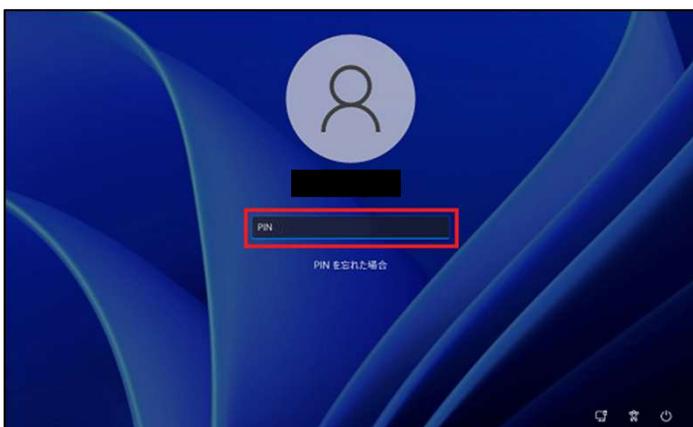
Windowsのロック画面(時計や日付などが表示された画面)が表示されるまで、しばらく待ちます。



15.サインインと確認

Windowsのロック画面(時計や日付などが表示された画面)が表示されます。

【Enter】キーを押すか、画面を1回クリックします。



PINの入力画面が表示されます。

セットアップ手順で設定したPINを入力します。



サインインすると、また何度か画面が変化します。

しばらく待つとデスクトップ画面が表示されます。

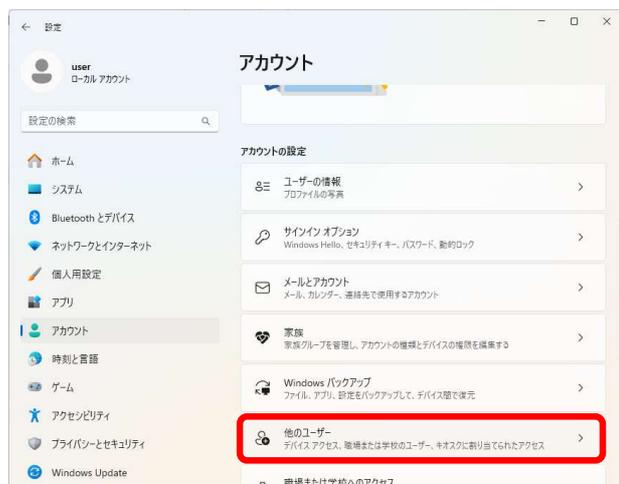
ローカルアカウントの作成。

※ローカルアカウントを作成する際は、有線・無線のネットワーク接続をOFFにしてから行ってください。



1) Windowsの設定を開く

ホーム画面中央のスタートメニューをクリックし、設定(歯車のアイコン)をクリックします。



2)「アカウント」⇒「他のユーザー」画面の順に選択します。



「アカウントの追加」をクリックします。

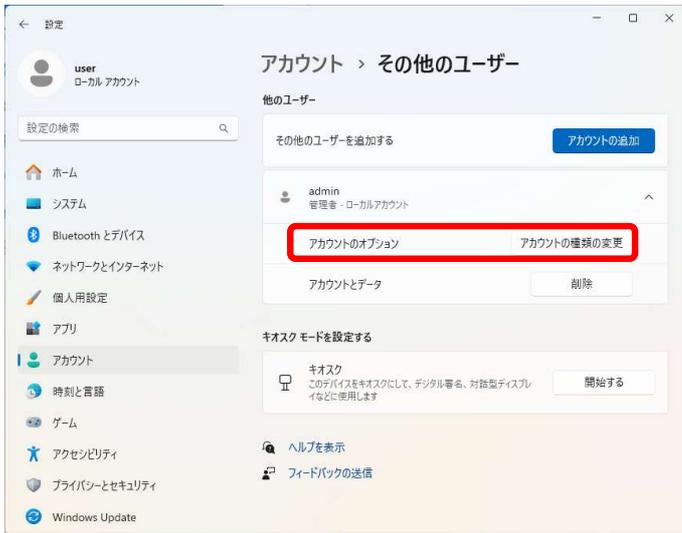


ユーザー作成の画面が表示されます。「ユーザー名」を設定します。「パスワード」と「秘密の質問」を3種設定します。

※パスワードは6桁以上の英数字と記号を含めた形式での作成を推奨します。

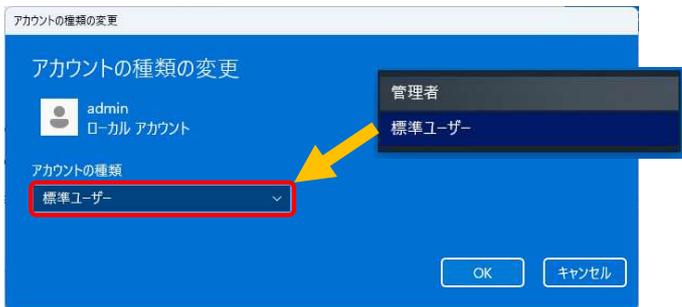
「秘密の質問」はパスワードを忘れた際に使用します。

ご本人にしかわからない質問と答えを設定することを推奨いたします。

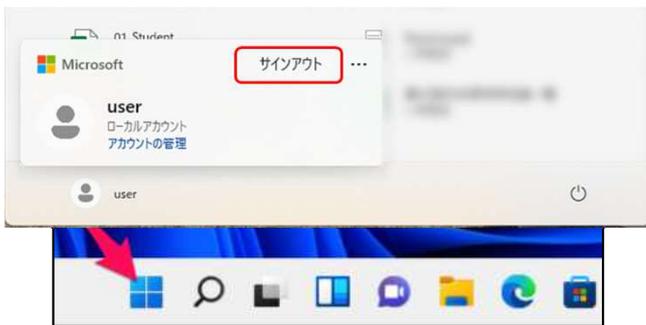


アカウントの権限の変更

追加したアカウントをクリックします。
アカウントのオプション項目から「アカウントの種類の変更」をクリックします。
アカウントの種類を「標準ユーザー」から「管理者」へ変更し、『OK』をクリックします。



作成したローカルアカウントにサインインする。
『スタートメニュー』⇒『人型アイコン』
⇒「サインアウト」の順にクリックして、
現在のアカウントからサインアウトします。



サインインアカウントの選択画面が表示されるので、作成したローカルアカウントを選択して「サインイン」をクリックします。
アカウントの初期設定が始まるのでしばらく待ちます。
「デバイスのプライバシー設定の選択」が表示されたら、必要な設定を[はい]に設定して、すべての設定が終わりましたら、[同意]を選択します。



以上でローカルアカウントの作成は完了です。
個人的な使用をする場合は最初に作成したアカウント、
大学での授業や書類の作成の際はローカルアカウントを使用する等使い分けることを推奨します。

Windows Updateの実施

Windows Updateは、WindowsやOfficeソフトの不具合修正のプログラムを、インターネット経由でダウンロードし更新する機能のことです。

この機能を実行すると、Windowsの状態を最新に保ち、パソコンのセキュリティを強化することができます。

1週間に1回確認し、アップデートを実施することを心掛けましょう。

※Windows Updateの実行は時間がかかり、実行中はパソコンの動作が極端に遅くなります。

アップデートを実行する際は、できるだけ以下の状況で実施して下さい。

- ①授業時間外に実施する。
- ②パソコンを電源(コンセント)に接続して実施する。
(アップデート中に電源が無くなるとWindowsが起動しない場合があります。)
- ③アップデート中は絶対にパソコンの電源を切らない。



1) Windowsの設定を開く

ホーム画面中央のスタートメニューをクリックし、設定(歯車のアイコン)をクリックします。



2) 「更新とセキュリティ」の確認

Windowsの設定画面が表示されます。「更新とセキュリティ」をクリックします。

3) Windows Updateの実施

「Windows Update」の項目をクリックします。「更新プログラムのチェック」をクリックし、更新プログラムの有無を確認してください。「最新の状態です」と表示される場合は更新プログラムはありません。更新プログラムがある場合は更新プログラムの一覧が表示されます。

※「Windows10、バージョン機能更新プログラム」と表示されている場合は「今すぐダウンロードしてインストールする」をクリックし、アップデートを実行してください。

